

2018年8月31日

各位

年次セミナー「欧州金融規制改革とコーポレートアクセスの新潮流」のご案内

株式会社インベスチャー 代表取締役社長 松元 勲

今年1月から欧州連合が実施した MiFID II (Markets in Financial Instruments Directive 2) を受けて、海外の機関投資家と上場企業がミーティングする際のアクセス方法の在り方が変わろうとしています。海外の機関投資家の多くは、今まで証券会社から連絡を受けて、企業との面談の約束を取り付けていました。しかし、この1年で続々と世界の主要運用会社グループが、コーポレートアクセスの部門・チームや専任者を社内に設置。そこから自ら企業に直に面談を申し入れる、或いは証券会社以外の第三者に面談のアレンジを委ねるケースが増えてきています。また、日本の企業側でも、直に海外投資家にアクセスをする、或いは第三者に面談アレンジを依頼するケースも出てきました。

こうした、コーポレートアクセスの環境変化に関する話は、海外ロードショーを実施するような IR 活動に熱心な企業において、関心の高いテーマであるものの、なかなか変化の実態が、規制の当事者である証券会社以外からはあまり具体的には伝わってこない状況にあります。そこで、今年はこの希少価値が高いと思われる「コーポレートアクセス」に関する情報の整理に焦点を当てることにいたしました。

基調講演は、規制の本拠地である英国ロンドンに拠点を置くキャピタル・アクセス・グループのダイレクター、スコット・フルトン氏にお願いしてあります。1997年に設立されたキャピタル・アクセス・グループは欧州の上場企業に対して、機関投資家とのエンゲージメントの橋渡し、投資家向けリサーチの提供等を行っている助言会社です。MiFID II に関しては定期的にその影響に関して欧州の上場会社、運用会社に広範なリサーチを行い、欧州企業の IR 活動の変化をレポートし、その結果は多くの公の場で議論に活用されています。フルトン氏はそのリサーチの責任者です。

第2セッションでは、米国のフィデリティ・マネジメント・アンド・リサーチの外部リサーチやコーポレートアクセスを管轄する部門のヴァイス・プレジデント、マイケル・マッカーシー氏に、同社の運用会社としての規制の受け止め方、会社としての新たな方針、変革行動について語って頂きます。同社は証券会社に支払う手数料のアンバンドリング(売買手数料との分離支払い)に10年以上も前から取り組み、新しいモデルを構築しつつあります。米国の運用会社は規制の影響をあまり受けないという見方もある中で、氏が話され

るであろう、規制とは関係なく、アンバンドリングが運用会社と証券会社との付き合い方を大きく変えるという展望は、日本では殆ど知られていない見方だと思われます。

マッカーシー氏のお話の後、参加企業の方からの事前質問、会場の方からの質問を踏まえてコーポレートアクセスに変化が起きている背景と今後の見方についてパネル討議を行います。

第3セッションでは、私の方から世界の機関投資家の日本株アクティブ運用の資金の流れがどのように変化してきているか、国別、投資スタイル別など解説を致します。例えば、今年1月から6月の速報値によると、パリ、ボルチモア、ラグナビーチ、ブリッジウォーター、レジーナなどに拠点を置く運用会社の資金の増加が顕著ですが、その実態や背景についてお話いたします。

第4セッションは、自社のIR活動の状況をご紹介いただく企業サイドのお話です。IR環境の変化だけでなく自社の事業環境も変化しており、ふたつの変動要因をどのように乗り越えるか苦心なさっている会社のお話を紹介して頂きます。今回は、グロース/バリュウの局面が異なる3社のIR部門の責任者の方に、IR活動の状況や変化についてお話し頂きます。

まず、丸井グループの加藤浩嗣 経営企画担当取締役兼上席執行役員 IR部長です。同社はビジネスモデルの変革を行いつつも成長性を強めており、合わせてIR活動でも情報分析機能を強化しています。時価総額が7000億円台となり、グローバル運用をする投資家層にも着目されやすくなっており、その中での力点の置き方についてお話頂けます。

次にKDDIの堀井啓太 IR室長です。以前、同社にお話を頂いたのは、バリュウ株からグロース株に変わっていく局面でしたが、今度は異なります。グロースの勢いで投資家を引き付けやすい局面は終わり、バリュウ投資家が多くなり、次の大きなグロース材料が顕在化するまでの試行錯誤についてお話し頂けると思います。

最後に三菱重工の中村健一 IRグループ長です。同社は2016年3月期に3095億円の営業利益を計上したのち今年まで2年で6割近い連続減益となりました。しかし、2017年年末以降、他の機械セクターの大型株やピアが軒並み予想PERを下げる中、唯一バリュエーションを切り上げる展開を実現しています。地道なIR面談活動による局面にマッチした投資家層の開拓に成功していることがその要因になっていますが、そこで苦心談などを伺えると思います。

最後に、セミナー後、懇親会を開催いたします。弊社の懇親会では、IRベストプラクティスを模索している異業種の企業間のネットワーク作りの契機となっている事例が多数あります。スピーカーの方を交えながら是非、参加者同士忌憚ない意見交換する場所として活用して頂けると幸いです。

《セミナー概要》

セミナー『欧州金融規制改革とコーポレートアクセスの新潮流』

【日時】2018年10月19日（金曜日）13時～（午後12時30分開場）

【場所】如水会館3階「松風の間」（本会場）／1階「レストランジュピター」（懇親会）
地下鉄神保町駅より徒歩3分、竹橋駅より徒歩4分、東京駅より車で5分
東京都千代田区一ツ橋2-1-1：電話03-3261-1101

【定員】100名（お申し込み多数の場合は先着順とさせていただきます）

<次第>

主催者よりご挨拶（13:00～13:05）

I. 基調講演「MiFID IIの概要と規制による企業、運用会社、証券会社の変化」

（直近の調査より）（13:05～13:45）

・キャピタル・アクセス・グループ ディレクター スコット・フルトン 氏

II. 「コーポレートアクセスの現場はどのように変わってくるか」（14:00～15:30）

・「コーポレートアクセスチームの設立経緯と活動の概要」

フィデリティ・マネジメント・アンド・リサーチ

外部リサーチ&運営管理部門 ヴァイス・プレジデント

マイケル・マッカーシー 氏（14:00～14:30）

・パネル討議「企業が直面している状況と今後の展望」

（フルトン氏、マッカーシー氏、松元）（14:40～15:30）

III. 「2018年1-6月世界の機関投資家の日本株売買動向」（15:50～16:20）

松元 勲

IV. 「事業内容とIR環境の変革への対応に注力する企業のIR活動」（16:30～18:00）

・「丸井グループの共創IR活動と昨今の取り組み強化ポイント」

株式会社丸井グループ 取締役上席執行役員経営企画・ESG推進担当 IR部長

加藤 浩嗣 氏（16:30～17:00）

・「IR活動の見直し点と取り組み強化ポイント」

KDDI株式会社 経営管理本部 IR室長

堀井 啓太 氏（17:00～17:30）

・「減益下のIR活動の中で何を心掛けたか」

三菱重工業株式会社 IRグループ長

中村 健一 様（17:30～18:00）

IV. 懇親会（18:10～20:00）

《お申し込み手続き》

【ご参加費用】

セミナーにのみご参加の方：消費税込み 8,640 円（1名）

セミナーと懇親会にご参加の方：消費税込み 10,800 円（1名）

【お申し込み方法】

- ① 別添の参加申込書に必要事項を記載の上、Email 又は FAX にて 10 月 12 日（金曜日）までに弊社宛にお送りください。期日より前に定員に達した場合には、その時点で受付を終了いたします。
- ② お申し込み頂いた方には、郵送にて「会場案内」「参加票」「会社宛ご請求書」をお送りいたします。
- ③ 10 月末日までに、請求書に記載の口座に参加費をお振込みください。
- ④ セミナー当日は参加票とお名刺をお持ち下さい。

【ご留意頂きたい点】

新たにスピーカーの方が加わる可能性があり、その場合は、予定した構成が入れ替わる場合や、多少の時間の変更を行うことがございますので、予めご了承ください。

- ◆Emailでお申し込みの場合…下記の申込欄にある項目をご記入の上、「event@investure.co.jp」宛てにお送りください。
- ◆FAXでお申し込みの場合…下記の申込欄にご記入の上、お送りください。

2018年10月19日（金）セミナー参加申込書

株式会社インベスチャー行き FAX 番号：03-3221-5822

参加申込者

会社名		
1	部署名	
	役職名	
	お名前	
	電話番号	
	メールアドレス	
	懇親会	・参加する ・参加しない
2	部署名	
	役職名	
	お名前	
	電話番号	
	メールアドレス	
	懇親会	・参加する ・参加しない

- ※ 3名様以上お申し込みの場合は、余白または別紙にご記入ください。
- ※ 領収証は通常発行を省略させていただいておりますが、ご希望の場合は、その旨お書き添えください。

メールでお申し込みの方および FAX でお申し込みの方でメールアドレスを記入していただいた方には、受付確認のメールをお送りします。

ご不明な点は下記担当者までお問い合わせください。

株式会社インベスチャー
 東京都千代田区九段北4丁目2番1号 市ヶ谷東急ビル11階
 セミナー受付担当 天野／栗原
 電話番号 03-3221-5821（平日 9:00～18:00）
 メールアドレス event@investure.co.jp

◆スピーカーの方々へのご質問や、テーマに関する日頃の疑問、お知りになりたい事がございましたら、下記にご記入の上、申込書と一緒に（Emailでお申し込みの場合はメール本文にご記入いただくか、ファイル添付にて）お送りください。

どなたの講演テーマに関連した内容ですか：

『MiFID II の概要と規制による企業、運用会社、証券会社の変化』

・ キャピタル・アクセス・グループ フルトン様

『コーポレートアクセスの現場はどのように変わってくるか』

・ フィデリティ・マネジメント・アンド・リサーチ マッカーシー様

・ キャピタル・アクセス・グループ フルトン様

・ インベスチャー 松元

『事業内容と IR 環境の変革への対応に注力する企業の IR 活動』

・ 丸井グループ 加藤様

・ KDDI 堀井様

・ 三菱重工業 中村様

質問、疑問、お知りになりたい内容：